

特集

全国815市区予算調査 公共インフラ整備に集中投資  
防災・減災へデジタル技術導入相次ぐ

6

20 一押し事業一覧

2	富山和彦の直言
4	ニュース&インサイド 滋賀知事が埼玉西武戦で異例の始球式
5	霞が関 底流伏流 (厚生労働省) 労働者協同組合、100近く設立 普及活動
70	グローバルインタビュー 全国知事会長 村井 嘉浩氏
73	企業支援の新潮流 小出 宗昭氏 万年筆とインクの専門店がコラボ商品でヒット
74	地方自治を考える 編集委員 谷 隆徳 東京都vs23区 交付金の配分率巡り対立
76	地方創生の旗手 岐阜県観光国際戦略アドバイザー 古田 菜穂子氏
78	ローカルこそチャンス 中貝 宗治氏 インバウンドは小さな町に好機
80	正しいPPP/PFIの進め方 寺沢 弘樹氏 重要なのは事業費の多寡ではない
82	地域経済エコシステムの要諦 日下 智晴氏 利害関係者の主体的行動が不可欠
84	巨大災害を縮減する一相転移化を防ぐには 河田 恵昭氏 国難災害 甚大な被害を防ぐ事前対策を
86	居場所とウェルビーイング 湯浅 誠氏 アップデートが求められる自治体

88	エッセンシャルワークと非正規公務員 上林 陽治氏 女性相談支援員、やりがいと処遇のアンバランス
90	欧州少子化事情 茂木 良平氏 スペイン 日本と同様に「超低出産国」
92	議長に聞く 横浜市議会議長 瀬之間 康浩氏
93	ニュース・ウォッチング
96	Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉東京都中野区で防災訓練、参加住民の意識も高まる

1月の能登半島地震を受け、官民の防災意識が高まっている。「地震発生は止められないが、備えることで被害を最小限にできる」。東京都中野区にある宮桃町会の中山浩一会

長は4月に行われた地域防災訓練で呼びかけた。同日は消防用ホースによる放水を体験。起震車に乗り、揺れる中でテーブルの下に身を隠した。新型コロナウイルス禍の影響で約

5年ぶりとなったが、約30人が参加。中野区は防災訓練の増加を見込み、2024年度の関連予算を約700万円に増やした。

(文・写真=齋宮 孝太郎)